

8月17日(水)18:15より東海市芸術劇場ワークショップ室にてレフェリー勉強会を開催しました。今年度第1回は、上村篤史Jリーグ担当審判員に講師をお務めいただきました。

本日のメインテーマ「自分の思いをもって～コロナ禍でもがんばってるんだもの～」にかけて、「コロナ禍での楽しみは？」という川柳を発表し合いながら、楽しくアイスブレイクを行い、スタートしました。

今回の本題はペナルティーエリア内でのハンドリングの見極めでした。担当された試合で起きた見極めの難しい事象を題材に、それに必要と考えられる考慮事項についてディスカッションしました。中学生からシニアまで幅広い参加者の年齢層の中で多様な意見が出ました。

講師を担当するJリーグ担当審判員の割当が多忙を極める中、ようやく開催することができました。引き続き、人数制限や事前申込み、健康チェックカードの提出など感染症対策を実施しての開催となりますが、次回以降も多くのサッカーファミリーの方々にご参加いただけますと幸いです。なお、今回の参加者は15名でした。多くのご参加ありがとうございました。

